第178回　誘電・絶縁材料技術委員会議事録【案】

日時：2005年9月6日(火)　13:30～16:30
場所：電設健保会館　第1会議室
出席者（順不同、敬称略）
【委員長】岡本（電中研）
【幹　事】内田（中部電力）、田中（武蔵工大）【幹事補佐】岡下（昭和電線）
【委　員】澤野（日本ガイシ：伊藤代理）、杣（日立電線）、高橋（ビスキャス）、東村（日立）、
加藤（新潟大）、小山（東芝：清水代理）、首藤（東京理科大：山野(千葉大)代理）
岡本(富士電機AT)、

資料：

番号なし：第177回誘電・絶縁材料技術委員会議事録（案）
178-1：第65回　基礎・材料・共通部門　研究調査運営委員会議事録
178-2：A部門関連の卓越技術データベース作成のお願い
178-3：活動資金　申請書
178-4：A部門英語論文特集号ナノコンポジット論文募集案内
178-5：情報通信のための誘電絶縁材料委員会　活動メモ
178-6：ナノコンポジット委員会議事録
178-7：プリント配線板の絶縁劣化および耐サージ性調査専門委員会議事録
178-8：調査専門委員会フォローシート＆平成１７年度　研究会、委員会その他行事予定
178-9：ケーブル・電気機器のオンライン計測による絶縁劣化診断調査専門委員会
178-10：ナノコンポジット誘電体の界面現象と応用技術調査専門委員会
178-11：屋外用ポリマー絶縁材料の表面機能と長期性能調査専門委員会　設置趣意書【案】
178-12：プリント配線板委員会の委員追加について
178-13：単行本出版企画書：柔構造有機電気電子材料のナノテクノロジーへの展開委員会
178-14：単行本出版企画書：イオンマイグレーションの発生特性と防止方法委員会
178-15：研究会案内：ナノコンポジット委員会
178-16：電子情報通信学会有機エレクトロニクス国際シンポジウム協賛のお願い
178-17：平成17年度下期技術委員会見学会について
178-18：平成18年度電気電子誘電材料システムシンポジウム解錠について
178-19：2006年度　家田賞、矢作賞について
178-20：全国大会シンポジウム課題提案の件
178-21：平成18年電気学会全国大会シンポジウム提案用紙

議事：

1. 前回議事録について
内田幹事が読み上げ、一部修正のうえ了承された。

2. 資料178-1について
岡本委員長より説明があった。本技術委員会関連では卓越技術DBの原稿依頼、全国大会シンポジウムA部門割り当て5件などの報告がなされた。

3. 資料178-2について
資料178-1で報告された卓越技術データベース作成に関して、受賞者に対してDB化が可能か連絡し、可能であれば原稿依頼を行う必要があるとの報告があった。幹事団で分担し受賞者に依頼することとした。委員会後、分担決定した。

4. 資料178-3について
小野田委員からの活動資金申請書を岡本委員長が読み上げた。一部修正の上、次回の運営委員会に提出することとした。

5. 資料178-4について
岡本委員長から平成18年11月のA部門英語論文特集号「ポリマーナノコンポジット誘電体ー製造、特性評価および応用」に対し論文募集している旨、説明された。

6. 資料178-5～7について
情報通信の・・(中略)・・委員会(福永委員長)、ナノコンポジット・・(中略)・・委員会(田中委員長)、プリント配線板・・(中略)・・委員会(山野委員長)の活動報告が提出された。

7. 資料178-8について
田中幹事より調査専門委員会フォローシートについて報告があり以下の修正等があった。
・インバータサージ委員会については開催が無理な状況のため削除する。
・イオンマイグレーション委員会について開催日変更(10/7→10/21)の連絡があった。
・プリント配線板の絶縁劣化と耐サージ性委員会について技術報告がどのようになっているか委員長より山野委員へ確認する。

また研究会、委員会その他行事予定について以下修正された。
・12月　姫路の#5 IDC-NICEについて開催月はH18. 1とする。
・12月　東京の新機能性材料、電子・誘電材料、ナノテクノロジーは削除
・12月のプリント基板研究会開催地は東京とし、担当委員は宮下氏→田中幹事とする。
・H18/1　豊橋　診断とアセットマネージメント研究会は開催月を2月に変更できるか内田幹事より穂積委員へ確認する。
・H18/3　東京　インバータサージ、国際会議報告は国際会議報告のみの開催とする。
・H18/3　全国大会シンポジウム　開催場所は横浜。

8. 資料178-9について
ケーブル・電気機器のオンライン計測による絶縁劣化診断調査専門委員会の解散報告書である。内田幹事より報告され一部修正の上、運営委員会へ提出することとした。

9. 資料178-10について
ナノコンポジット誘電体の界面現象と応用技術調査専門委員会　設置趣意書である。
岡本委員長から資料説明があった。

10. 資料178-11について
屋外用ポリマー絶縁材料の表面機能と長期性能調査専門委員会　設置趣意書である。
岡本委員長から資料説明があり、目的を簡潔に纏めること、非会員の委員の取扱(勧誘中と

記載するなど)について委員長から本間委員へ修正依頼する。

11. 資料178-12について
山野委員から岡本委員長へプリント配線板関連調査専門委員会の委員について水戸部先生(秋田大としては委員が吉村先生とあわせて2名となる)を追加したいとの連絡があった旨の内容。同一機関からの重複選定について問題ないと確認された。

12. 資料178-13、14について
柔構造を持つ・・(中略)・・委員会(小野田委員長)およびイオンマイグレーション・・(中略)・・委員会(山野委員長)からの単行本出版企画書。双方で収支の計算方法が異なるので確認を行う。

13. 資料178-15について
ナノコンポジット関連の研究会案内。奮って参加願いたい。

14. 資料178-16について
小野田委員より提出された有機分子エレクトロニクスに関する国際シンポジウムを電子情報通信学会と協賛したい旨の連絡書について岡本委員長から説明があった。特に問題はなく協賛の方向とする。

15. 資料178-17について
内田幹事より下期の見学会について説明があった。見学は10月25日　理化学研究所(横浜市鶴見区)で技術委員会と同時開催とする。詳細は内田幹事より後日メール連絡がある。

16. 資料178-18について
平成18年度電気電子材料システムシンポジウムの会場として千葉大を考えており会場のパンフレットについて委員長から概要説明があった。開催は秋と考えており、CEIDPと重ならなければ2006.10.12～13(予定)とする。

17. 資料178-19について
内田幹事から2006年度家田賞、矢作賞推薦募集の連絡と被推薦者リストの説明があった。締め切り9月30日なので推薦いただきたい。

18. 資料178-20、21について
内田幹事から全国大会シンポジウムについて課題提案、当技術委員会からの提案書の説明がなされた。当委員会からはテーマ名:ケーブル・電気機器のオンライン診断技術で提案する。

19. 次回開催予定
次回予定　10月25日　理化学研究所(見学会と同時開催)
次々回予定　12月13日　東京地区

以　上